



学校だより



110 番教室—インドネシア漁業実習生と一緒に



開校まであと2カ月となりました



新年を迎え、3学期が始まったと思ったら、早や1月が終わります。東海小学校の開校まで、後2カ月となりました。開校への準備も進んできています。そのような中でも、いろいろな学習や行事を行ってきました。これまで地域の方々に支え続けていただいた行事や体験学習等が一つまた一つと終わりを告げてきており、さみしい気持ちがわいてきています。しかし、これらの一つ一つが、東海の子どもたちの記憶に残っていく温かい地域の思い出となってくれるものと信じています。

閉校記念式典は3月24日(日)14時から東海小学校体育館で行います。その日夕方からの懇親会を含めて、地域の皆様方への御案内文書を、2月の地域の回覧板でお知らせします。御一読いただき、参加を希望される方は、回覧板文書への御記名をお願いいたします。なお、地区や学校の役員の方々をはじめ、記念誌原稿を執筆された方、中学・高校世代の卒業生等につきましては、町教育委員会から参加はがきが来ますので、御返信ください。

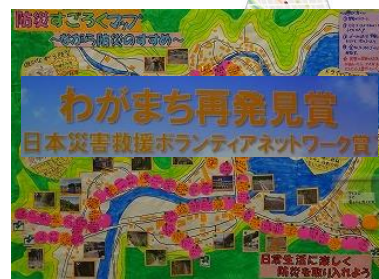
閉校までの日数が少なくなってきました。2月には「ありがとう集会」など、子どもたちから地域の方々へ感謝の気持ちを伝える集会も計画しています。御来校をお待ちしております。



ぼうさいマップコンクール全国表彰



先月号でお知らせしたように、東海小学校児童9名で作った防災マップが「第15回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で「わがまち再発見賞」を受賞し、26日、校長と代表児童が東京で行われた表彰式に出席しました。「津波に備えて、日常生活に防災を取り入れてほしいとの願いが込められた内容になっている。」「遊びながら、散歩しながら、買い物をしながら、など『ながら防災』を提案し、わかりやすく表現されている」などのコメントをいただきました。閉校前に、大変名誉な賞をいただき、ありがたく、児童にとっても記念にもなりました。ただし、防災マップは目的ではなく、防災のための「手段」です。地域の方とマップを共有できるよう、ふれあいサロンで一緒にマップのすごろくで遊んだり、家族と食事しながら防災のことを話したりと、日頃から身近でできる防災活動に取り組んでいきたいと思えます。学校は閉校になりますが、防災に終わりはありません。新しい環境での子どもたちのこれからの防災教育にも期待してください。



グリーンツーリズム体験



1月24日(木)、垣内の「海人」でグリーンツーリズム体験活動を行いました。今回は9人全員がピザ作り挑戦しました。グリーンツーリズムの方々に教えていただきながら、生地をのばし、野菜やベーコン、チーズ、おもちなどをのせました。そして、ピザ窯で焼いていただいたピザは、おいしくて、おなかいっぱいになりました。いっしょにいただいた、おいなりさんや豚汁とともに、「閉校前のピザの味」は子どもたちの思い出になりました。前田アイ子さんはじめグリーンツーリズムのスタッフのみなさん、ありがとうございました。



七草がゆの会



1月9日(水)、東海小学校恒例になっている「七草がゆの会」を行いました。これは地域の方々にお世話になりながら、子どもたちが七草がゆを作る会です。もちろん、森岡真由美先生の七草がゆに関する文化の伝承のお話もあります。これを毎年、経験できる東海の子どもたちは幸せだなと思えます。今年も、手際よく七草がゆを調理できました。しかし、難しいのは塩加減。中には、しょっぱい鍋もできましたがこれも思い出です。最後の七草がゆの会、満倉婦人会のみなさん、ありがとうございました。



最後のPTAアルミ缶回収 ～地域の皆様、今までありがとうございました～

東海地域の皆様、最後までアルミ缶の提供、回収等、PTA活動に御協力いただき、ありがとうございました。今回、袋に「長い間、お疲れ様」と張り紙をしてくださった方もおられ、PTA会員一同、感激しました。また、それぞれの地区の役員の方々には今年度、回収作業等に御協力いただき、誠にありがとうございました。これまでのアルミ缶回収で得た収益を子どもたちの閉校記念関連行事のために、大事に使わせていただきます。(PTA会長より)

